

検査一時受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、下記検査項目の測定試薬販売会社より、原料調達に遅延が生じ製造を一時停止するとの連絡があり、再開時期は未だ不明です。

当検査センターといたしましては、やむを得ず検査受託を一時中止させていただきたくご案内いたします。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■ 実施日 2019年5月13日(月) ご依頼分をもって一時受託中止

■ 対象項目

手引き掲載頁	項目コード	検査項目	備考	代替項目	
101	4531	アレルギー特異的IgE ハウスダスト2	原料調達遅延による 一時製造停止のため	項目コード	1855
				項目名	ハウスダスト1

検査再開の時期につきましては、改めてご案内させていただきます。

本項目と代替項目(1855:ハウスダスト1)の違いについては、裏面をご参照ください。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

【ハウスダストに関するFAQ】

Q1. ハウスダストの主要なアレルゲンは何ですか？

ハウスダストに含まれる主要なアレルゲンはチリダニ、動物のフケ、昆虫類(ゴキブリなど)、真菌・細菌などの微生物、花粉などと報告されています¹⁾。

ハウスダストは単一なアレルゲンではなく多くのアレルゲンの混合物であり、採取場所などによって含まれるアレルゲンにバラツキがあると言われています。

Q2. ハウスダスト1(h1)とハウスダスト2(h2)の違いは何ですか？

原料の供給元(製造メーカー)が異なります。h1 はStallergenes Greer 社(旧社名: Greer

Laboratories 社)、h2 はHollisterStier Allergy 社(旧社名: Hollister-Stier Laboratories 社)から供給された原料(エキス)を用いて製造しています。

Q3. ハウスダスト2(h2)の代替項目としてハウスダスト1(h1)を用いても大丈夫ですか？

鼻アレルギー患者を対象としたh1 とh2 の比較研究で、全体的な両者の相関は良好であることが報告されています(図1)。また、h1 はh2 よりも若干陽性率が高いとの報告もあり(図2)、h1 はh2 よりも見落としの少ない項目であると考えられます。このことから、h2の代替項目としてh1を用いることは可能と考えられます。

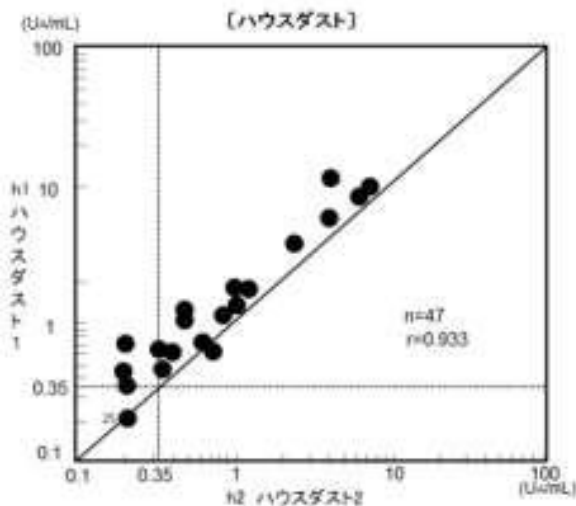


図1)ハウスダストh1 とh2 の相関²⁾

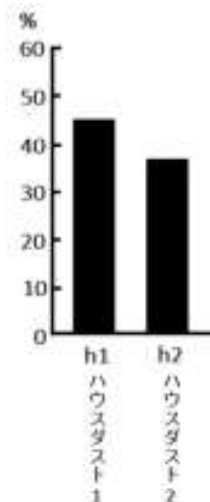


図2)ハウスダストの陽性率²⁾

また、両者の相関が良好であることより(図1)、h1 とh2 に含まれるアレルゲンの種類や量に多少の違いはあるものの、その構成は大きく変わらないことが推測されます。したがって、アレルゲンの観点からもh2 の代替項目としてh1 を使用することは可能と考えます。

1) 秋山一男, 福富友馬. ハウスダストの構成アレルゲン. アレルギー・免疫, 20 (3), 2013, p418-425

2) 馬場駿吉. 講演5 キャップシステムの臨床評価ーアレルギー性鼻炎患者における検討ーファルマシアキャップセミナー集, 37-44, 1990 のスライド 16 および17 から抜粋